



週 報

Rotary
東京本郷ロータリークラブ



2022-2023 年度 国際ロータリーテーマ 「イマジン ロータリー」

東京本郷ロータリークラブテーマ 「Reborn & Relax」

創立/平成 3 年 3 月 13 日 (1991 年)

事務局/〒 102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-9-6-905 電話: 03-3238-5350 FAX: 03-3238-5352

インターネットホームページ: <http://www.t-hongo-rc.gr.jp> E-mail: office@t-hongo-rc.gr.jp

例会: 毎週水曜日 12 時 30 分 例会場: ホテルメトロポリタンエドモント 電話: 03-3237-1111

〒 102-8130 東京都千代田区飯田橋 3-10-8

会長: 廣瀬英昭 副会長: 松岡 浩 会長エレクト: 井田吉則 幹事: 三浦謙吾 会報委員長: 杉山和也

第 1460 回例会

2023 年 6 月 14 日発行 (No. 1404)

本日の卓話 (6 月 14 日)

「リスク対策とSNSの専門家が伝える
知っておくべきSNSの実態」

一般社団法人リスク対策支援協会 創業者

中原 宏朗 様

紹介者 山路敏之会員

次回の例会 (6 月 21 日)

ビュッフェ例会

6 月 7 日 第 1459 回例会報告

卓 話

「環境問題に役立つ生体計測」

東京電機大学名誉教授・元学長 小谷 誠 様

紹介者 飯塚 貞子会員

中川 麻耶様

(元青少年交換留学生)

「内容を録音したデータが事務局にあります」



卓話をされる小谷 誠様

会長報告

1. 本日の卓話者 小谷様が執筆された「私でも学長が務まりました」をご持参いただきました。詳細については飯塚職業奉仕委員長へお問い合わせください。
2. 米山奨学生 陽 飛楽さんのサブカウンセラーとして、古関会員、長久保会員にご就任いただきました。柴山カウンセラーと一緒に陽さんをサポートしていただきます。



幹事報告

1. 6 月のロータリーレートは 1 ドル = 140 円となります。

出席

会員数：45名 出席数：36名 欠席数：2名
出席免除者数：2名 特別措置出席免除者数：5名
出席率：94.74%
5月24日修正後出席率：83.33%

クラブゲスト：小谷 誠様（卓話講師）
中川麻耶様（卓話紹介者・元青少年交換学生）
須藤優子様（木村会員ゲスト）
陽 飛楽君（米山奨学生）
小林 粋さん（青少年交換留学生）

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

ニコニコBOX

* 大森順方様（東京北 RC）

小谷誠先生の卓話を楽しみにしています。小林粋さん、すてきな本をありがとうございます。

* 飯塚貞子会員

卓話者 東京電機大学名誉教授・元学長 小谷誠様、本日の卓話宜しくお願い致します。ご著書を当クラブへご寄付下さいまして、ありがとうございます。大森順方様、相澤愛様、当クラブへお越し頂きありがとうございます。

* 埴 弘道会員

木村さん、よろしく。

* 澤部利蔵会員

小谷誠先生、本日の卓話を楽しみにしておりました。どうぞ宜しくお願いいたします。

* 本郷 滋会員

親睦旅行とても楽しく、又、勉強にもなりました。今後も被災地に何かしら関係できれば良いと確認しました。
妻の誕生日祝いありがとうございます。ちょうど孫達が来ていたので全部食べられて、私は味を確かめられませんでした。たぶんおいしいのかな？

* 廣瀬英昭会員

最終の理事会、つつがなく終了致しました。三浦幹事ともども1年間ありがとうございます。

* 三浦謙吾会員

国際大会に参加してきました。他のクラブの方々との交流を深め、とても良い経験となりました。廣瀬会長のナイスプレイで貴重な物を見られました。廣瀬会長、星野会員、ありがとうございました。

* 山路敏之会員

信じられないかもしれませんが、38回目の結婚記念日を“無事に”迎える事が出来ました。結婚記念日をどこで祝ったかは私の顔の色でご判断下さい。

ニコニコBOX	30,000 円
累 計	1,111,925 円

希望のメッセージとともに ロータリー国際大会が閉幕

ロータリー WEB「ニュース&特集記事」より抜粋
<https://www.rotary.org/ja/news-features>

2023年ロータリー国際大会が開かれたメルボルン（オーストラリア）でロータリーの未来を「イマジン」した会員と講演者らは、来年のシンガポール大会に目を向け、メンタルヘルスと福利に焦点を当てて世界と希望をわかちあっていくことを確認しました。

「シンガポールは、奉仕の精神と地域社会への貢献を体現する都市」と、2024年国際大会委員会のジェニファー・スコット委員長は述べます。「この都市国家は、文化、グルメ、イノベーションの中心地であり、建築や自然の美しさ、賑やかなナイトライフで知られています。シンガポールには誰もが楽しめる何かがあります」

閉会式で国際ロータリーのゴードン R. マッキナリー 2023-24 年度会長は、メンタルヘルスを最優先とするよう会員に呼びかける理由を説明しました。自身の兄が自ら命を絶ったとき、メンタルヘルスの問題に対するスティグマと闘い、心のケアをより多くの人が利用できるようにすることを決意したと、マッキナリー氏は述べました。

「兄やほかの大勢の人が（自ら命を絶つまで）追いつめられるのは、メンタルヘルスの話題が依然としてタブー視され、メンタルヘルスサービスが不十分であることが主な理由の一つであると、あえて申し上げたいと思います。そのためにロータリーに何かできるはずです。心の健康のニーズを私たちが地元地域や世界に示すことができると確信しています」

マッキナリー氏はこう続けます。「ロータリー会員として、また隣人として、誰かが支えてくれると皆が感じられるように互いに助け合うことができます。メンタルヘルスサービスを提唱し、メンタルヘルス分野の専門家との架け橋となることで治療へのアクセスを広げることができます」

歴史における重要な時にこの取り組みに参加し、行動を起こすことで「世界に希望を生み出す」よう、マッキナリー氏は呼びかけました。

「希望を生み出すには、重要な活動を継続するだけでなく、それをもっと効果的に行っていく必要があります」とマッキナリー氏。「世界中で平和を築く取り組みに再び焦点を当てなければなりません。互いに助けあって心の中に平和を見出し、私たちが奉仕する人たちと心意の心を分かちあっていかなければなりません」

本日の例会にて、

ロータリー財団寄付	1 名	14,000 円
米山特別寄付	0 名	0 円

のご寄付をいただきました。
ありがとうございました。